

平成 25 年度

# 年 報

あわらし郷土歴史資料館

# 平成 25 年度あわらし郷土歴史資料館事業報告

## 1. 組織

教育長 寺井 靖高  
 教育部長 高橋 瑞峰  
 文化学習課長 小林 信彦  
 館長（嘱託） 能美 進（兼務）  
 主任 橋本 幸久（考古学）  
 主査 関 典夫（事務）  
 主事 前田 健治（事務）  
 臨時職員 木下 哲夫（文化財調査専門員・考古学）  
 臨時職員 滝川 順子（整理作業員）

## 2. 展示事業

### （1）常設展示

#### ①ふるさと楽習（通史展示）

縄文時代：桑野遺跡貝層剥ぎ取り等 弥生時代：伊井遺跡出土弥生土器等  
 古墳時代：清王古墳群出土須恵器等 奈良時代：栂山崎遺跡出土土器・鉄器等  
 つく る：伊井遺跡出土玉作り製品等 あらそう：溝江館跡出土土師質小皿

#### ②テーマ別展示

須恵器：柿原窯跡出土須恵器  
 たたら製鉄：古代製鉄箱型炉の復元等  
 越前滝瓦：滝瓦の再現組み上げ等  
 ジオラマ：金津宿のにぎわい、河戸等



#### ③本陣飾り物ギャラリー

（開館時）

No.	名称	制作地区	制作年	備考
1	昇竜	榛ノ木原区	平成 24 年	市長賞
2	東北復興へ伊達政宗出陣	天王区	平成 24 年	市商工会長賞
3	祝！重要文化財指定 桑野遺跡より発掘の角竜 クワノラトプス	十日区	平成 24 年	県商工会連 合会長賞
4	翔けあわらし ー市の鳥 白鷺ー	下八日区	平成 24 年	県観光連盟 会長賞
5	三猿「見ざる、聞かざる、 言わざる」	上八日区	平成 24 年	



昇竜  
平成 24 年市長賞

6	那須与一 北陸新幹線を射止める	新富区	平成 24 年	
7	丹頂鶴	六日区	平成 25 年	復刻

(平成 26 年 1 月 26 日以降)

No.	名 称	制作地区	制作年	備 考
1	麒麟絵馬	十日区	平成 25 年	市長賞
2	東家本陣 IKUSSA 戦	東区	平成 25 年	市商工会長賞
3	蓮如上人 祈りの道	天王区	平成 25 年	市議会議長賞
4	旭のかわせみ	旭区	平成 25 年	市観光協会 長賞
5	義経 金津上野吹上げの場	稲荷山区	平成 25 年	
6	竹田川で夕涼み	新富区	平成 25 年	
7	丹頂鶴	六日区	平成 25 年	復刻



麒麟絵馬  
平成 25 年市長賞

## (2) 企画展示 (壁付展示ケース)

### ① 「金津茶と万国博覧会」

- ・内 容 江戸時代末期に栽培が始まった金津茶が、明治 26 (1893) 年、アメリカ合衆国のシカゴで開かれた万博で「焙じ茶」が銅賞を受賞したときのメダルと賞状を展示。また、大正 11 (1922) 年に上野公園で行われた平和記念東京博覧会で、「緑茶」が銅牌を受賞した際の賞状を展示。

- ・主な展示 シカゴ万博「焙じ茶」銅賞額とメダル、平和記念東京博覧会「緑茶」銅牌賞状額

- ・会 期 7 月 7 日～平成 26 年 6 月 22 日

### ② 「平成 24 年度本陣飾り物と素材 (1)」

- ・内 容 平成 24 年度金の津祭の際に全 18 区の本陣飾り物で実際に使用された素材のうち、本陣飾り物ギャラリーで展示していない区の素材を借り、順番に展示。最初に、中央区、古区、東区、稲荷山区の 4 区を紹介した。

- ・主な展示 ストロー、CD、漆器、台所用品



・会 期 7月7日～11月27日

・入館者数 5,655人

③「平成24年度本陣飾り物と素材（2）」

・内 容 平成24年度の金津祭の際に各区の本陣飾り物で実際に使用された素材を借り、順番に展示。入れ替えで脇出区、新区、坂ノ下区、春日区の4区を紹介した。

・主な展示 園芸用品、漆器、紙コップ、ガラス製品

・会 期 11月28日～平成26年3月27日

・入館者数 1,313人

(3) テーマ展示他

①特別展示室展示

・国指定重要文化財「桑野遺跡出土石器・石製品」全85点中のうち60点を展示（開館記念）



3. 普及活動

(1) 講演会

①あわら市の文化財とまちづくり（IKOSSA 竣工・開館記念）

・内 容 市内の指定文化財、地域文化財、風景・自然、福井百景などを紹介し、隠れた宝や様々な市民活動を活用したあわら独自のまちづくりと、本館がその拠点となるべく貢献するよう提言。

・日 時 7月7日

・講 師 吉田 純一（福井工業大学 教授）

・人 数 50人



(2) その他

①展示協力

クラシック音楽と遺跡

（金津中部工業団地企業連絡協議会主催）

・日 時 8月10日

・会 場 あわら市文化会館

・主な展示 伊井遺跡、清間遺跡、南稻越の各遺跡から出土した土器や玉類



②児童・学生等調査活動

総合的な学習「ふるさと地域学習～あわら市調べ」

- ・日 時 10月30日
- ・調査者 金津中学校1年生13人

③印刷物発行

資料館パンフレット印刷

- ・発行部数 1,000部

4. 資料保存・活用事業

(1) 資料利用

No.	資料名	点数	内 容	日 時	利用者
1	桑野遺跡出土品 石製品 画像・同出土状 況 画像	3点	画像利用：茅野市尖 石縄文考古館発行 『縄文時代研究の諸 問題』に掲載	4月30日発行	茅野市尖石 縄文考古館
2	桑野遺跡出土品 石製品 画像	1点	画像利用：越前町織 田文化歴史館企画展 『海は語る ふくい の歴史を足元から探 る』の図録に掲載	10月5日～12月8日	越前町織田 文化歴史館

5. 利用状況

月	男性（人）				女性（人）				計 （人）	開館 日数
	小学生 以下	中高生	大人	小計	小学生 以下	中高生	大人	小計		
7				401				378	779	6
	311	113	497	921	311	126	557	994	1,915	15
8	194	47	300	541	261	42	354	657	1,198	26
9	67	14	141	222	90	6	157	253	475	24
10	84	23	164	271	99	36	222	357	628	26
11	169	8	186	363	163	15	185	363	726	25
12	55	9	103	167	46	12	71	129	296	23
1	36	14	128	178	61	8	90	159	337	23
2	34	21	92	147	54	9	119	182	329	23
3	26	15	95	136	93	6	78	177	313	25
計	976	264	1,706	3,347	1,178	260	1,833	3,649	6,996	216

7月は、開館日の7月7日分からの計上である。

また、7月12日までは年齢構成毎に記録していなかったため、男女別のみの合計となっている。

## 6. 文化財保護事業

### (1) 主な事業

#### ①指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	吉崎御山清掃管理業務	通年	・お山史跡保存会委託
2	本荘春日神社本殿 保存修理	通年	・3ヶ年事業（平成25～27年度）の初年度（県費補助事業）補助率：県1/2、市、県補助の1/2以内、上限250万円
3	熊坂大仏 建屋の屋根葺替	6月	・指定文化財管理・復旧事業対象補助率1/2（熊坂区）
4	旧北陸道草刈り業務	8月	・市シルバー人材センター委託
5	細呂木関所跡 指定標柱取替	9月	
6	吉崎御坊跡倒木（桜）の移植	10月	
7	雨夜塚 指定標柱取替	平成26年2月	
8	吉崎御山松くい虫被害総合対策事業（樹幹注入）業務委託	平成26年3月	・薬剤（マツガード）334本注入（国庫補助）補助率：国1/2、県1/4
9	吉崎御坊跡枯れ松倒木処分		・市農林水産課対応（1本）

#### ②未指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	桑野遺跡石碑設置工事	8月	・市営駐車場内
2	桑野遺跡説明看板設置工事		

### (2) 文化財調査

#### ①指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	東山神明神社 阿弥陀如来坐像	5月9日	県歴博 河村学芸員	・今後の対応に向けての調査 ・調査所見受領

### (3) 文化財指定・登録

No.	名 称	分類/種別	区分	所在	指定日	備 考
1	藤野源九郎記念館	有形文化財	国登録	二面	6月21日	

	(旧藤野家住宅主屋)	建造物		温泉		
--	------------	-----	--	----	--	--

## 7. 埋蔵文化財

### (1) 埋蔵文化財行政

No.	内 容	時 期	備 考
1	埋蔵文化財発掘届出収受と進達	その都度	18 件
2	工事立会・試掘調査	その都度	立会 9 件（前年度届出分 3 件含む）
3	各種開発行為等意見照会・回答	通年	13 件（うち発掘届出 1 件、覚書締結 3 件）
4	埋蔵文化財包蔵地照会・対応	通年	19 件（うち包蔵地内 5 件）
5	建築物確認申請意見照会・回答	通年	157 件（うち包蔵地意見回答 21 件）

## 8. 文化財保護委員会

委員 長 吉田 純一（建築学）  
副委員 長 由水 勇（郷土史家）  
委 員 山田 輝男（郷土史家）  
関 章人（郷土史家）  
坂野 尚（郷土史家）  
有馬 行之（郷土史家）  
藤井 さち江（郷土史家）  
伊戸 君枝（郷土史家）  
吉村 幸夫（郷土史家）

### ①第 1 回

・日時 5 月 7 日  
・議題（仮）生涯学習館二階展示等について他

### ②第 2 回

・日時 平成 26 年 3 月 13 日  
・議題 平成 25 年度文化財事業報告他

## 9. 市民文化研修センター

### (1) 貸室各面積と使用料

室 名	面 積	1 時間当たりの使用料（冷暖房使用時）
大ホール	125.76 m <sup>2</sup> ・約 9.4m×12.9m	300 円（390 円）
研修室 1	64.48 m <sup>2</sup> ・約 7.1m×8.7m	250 円（320 円）
研修室 2	32.60 m <sup>2</sup> ・約 4.3m×7.1m	200 円（260 円）
和 室	33.05 m <sup>2</sup> ・17.5 畳	

### (2) 利用者数と利用回数

月	利用者数	利用回数	減免状況		
			100%	50%	減免なし

7月	436	34	5	23	6
8月	436	38	1	26	11
9月	530	38	1	28	9
10月	930	50	8	31	11
11月	919	50	9	25	16
12月	620	32	3	22	7
1月	694	37	3	24	10
2月	741	49	5	31	13
3月	764	52	6	35	11
計	6,070	380	41	245	94

なお、開館日が7月7日のため、7月はそれ以降の計上となっている。

(3) 主な利用団体

No.	利用団体等	利用日・時間・会場
1	社交ダンス研究会練習及び講習	毎週火曜日 14:00～17:00 (大ホール)
2	吟舞練習	毎週水曜日 13:30～15:00 (大ホール)
3	演歌研究 (カラオケ)	毎週水曜日 18:30～21:30 (研修室1)
4	文化祭芸能発表練習	毎週水曜日 19:30～21:30 (大ホール)
5	書道教室	毎週水曜日 13:30～17:30 (研修室1)
		毎週木曜日 13:30～17:30 (研修室1)
		毎週土曜日 15:00～17:00 (研修室1)
6	健康維持・リハビリのための社交ダンス	毎週金曜日 14:00～17:00 (大ホール)
7	英会話教室	毎週土曜日 10:00～12:00 (和室)
8	民謡学習 (あわら市民友会)	毎月第1～第3木曜日 19:30～21:30 (研修室1)
9	古文書学習	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30 (研修室2)
10	民踊 (金津民踊クラブ)	毎月第1・第3金曜日 19:30～21:30 (大ホール)
11	3B体操	毎月第2・第4水曜日 10:30～11:30 (大ホール)
12	相談支援 (福井県自立促進支援センター)	毎月2回 (不定期) 約1時間 (研修室2)